

三鷹から発信「この声を 世界中に広げ 市民の力で 戦争止めよう」

これは、教職員からよせられ報告のひとつです。

「教室で、コロナ対策で換気のために窓を開けていました。古い室外機が回るダダダダダという音が聞こえるのですが、それを聞いて急に子どもたちがウクライナの話を始めました。それを聞いて私が、

『そうだね、ウクライナでは毎日こんな音がしているよね』

と言うと、ある子が、

『こんなもんじゃない。アパートに、ミサイルが飛んできたんだよ・・・』

子どもたちが、今回の戦争で心を痛めていることを、現場でも実感しました。」

3月12日の行動では、ウクライナ大使館への募金を呼びかけました。

すると、1分間に千円のテンポで途切れなく、1時間弱で67、634円も寄せられました。

「犬の散歩用」と書いた小袋に入れていつも持ち歩いている2200円を、袋ごと入れた方も。

財布の中の4千円あまりの中から小銭を除いた4千円を、そっくりカンパした学生さんも。

先日、大使館に向いてカンパを届けた時に頂いた駐日ウクライナ大使からのお礼のメッセージを、カンパされた方にお渡ししました。



都立高校入試への英語スピーキングテスト導入 見直しを求める市民大集会

3月29日(火) PM2:00~3:30

対面会場 東京都議会議事堂 6階第1会議室
オンライン参加可

詳しい内容は実行委員会ビラもごらんください。



参加登録

都立高校入試への英語スピーキングテスト導入の中止を求める《ネット署名にもご協力を》



春の新歓教研

コロナ過の中で 子どもに寄り添う

日時

4月9日(土) 14:00~16:00

参加

Zoom または 直接会場へ

☆Zoom 参加を希望の方: 支部にメールを送ってください

【Kita-higasi@mvc.biglobe.ne.jp】折り返し ID/PW、資料をお送りします

☆会場参加の方: 「北多摩東教育会館」にお越しください(右図)

内容

○子どもの姿と心・実践報告

小学校・中学校・特別支援・保健室から

コロナ禍によって学校・教育は大きな影響を受けています。その中でも子どもに寄り添い、子どもと共に取り組んだ実践から「教育で大切にしたいこと」を考えてみませんか



青年組合員の方、参加してぜひ初任の方への応援をお願いします。